

第24回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

とき 平成19年5月12日(土)~13日(日)
 ところ 新日鐵体育館、登別市総合体育館

大会委員長 大橋 公徳
 競技委員長 杏 沢 幸一
 審判委員長 佐藤 克久
 総務委員長 亀谷 正之

【6人制男子予選ブロック戦 5月12日】

【Aブロック】

1	帯広畜産大学 クラブ(道東)	27 - 25	F
2	S W A T T (道央)	25 - 19	0
3	金ハクラブ (道央)	-	5
4	E	25 - 22	0
2	25 - 20	-	0

【Bブロック】

4	B E A R D (道央)	25 - 20	F
5	函東クラブ (道南)	29 - 27	0
6	T V C (道央)	25 - 17	F
7	att@ckers (道央)	24 - 26	1
2	15 - 12	-	3
2	25 - 18	-	0
2	25 - 19	-	0

第1シード:金ハクラブ
 第2シード:nakaichi2001
 第3シード:大洋部品

C・Dコート:新日鐵体育館、E・Fコート:登別市総合体育館

【Cブロック】

8	稚内クラブ (道北)	25 - 13	C
9	m a g i c (道央)	25 - 15	0
10	新日鐵室蘭 クラブ(道南)	25 - 15	C
11	BLUE STAGE (道央)	25 - 19	0
2	-	-	2

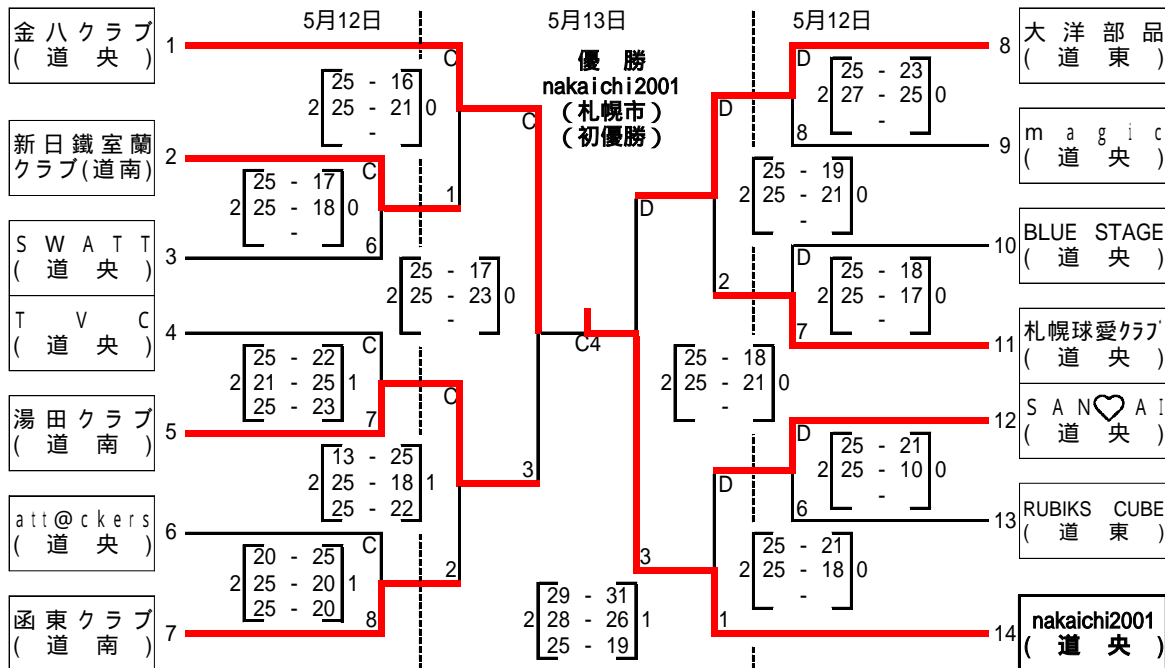
【Dブロック】

12	nakaichi2001 (道央)	25 - 15	D
13	RUBIKS CUBE (道東)	16 - 25	1
14	スパーク (道央)	25 - 13	D
15	湯田クラブ (道南)	25 - 23	0
2	-	-	2
2	23 - 25	-	1
2	26 - 24	-	1
2	15 - 10	-	0

【Eブロック】

16	S A N ♥ A I (道央)	25 - 19	C
17	T A K K A M (道央)	25 - 20	0
18	札幌球愛クラブ (道央)	25 - 17	D
19	大洋部品 (道東)	23 - 25	1
2	-	-	3
2	25 - 23	-	0
2	25 - 15	-	0
2	25 - 17	-	1
2	18 - 16	-	3

【6人制男子決勝トーナメント】



第1位:nakaichi2001(札幌市)、第2位:金ハクラブ(札幌市)、第3位:大洋部品(北見市)、湯田クラブ(厚沢部町)

【決勝戦戦評】1セット、nakaichi2001は16番中陣の強烈なスパイクなどで一歩リードしたままセット終盤に突入したが、金ハクラブは6番大橋のジャンプサーブで追いつきジュースに持ち込み、最後は15番永井のブロックが決まり金ハクラブが31-29と逆転で先取した。2セットは終盤まで金ハクラブが僅差でリードしたまま試合が進んだが、nakaichi2001は3番原のブロックなどで終盤追いつきジュースに持ち込み、28-26と逆転しフルセットに突入した。3セットも一進一退の攻防が続いたが、中盤、金ハクラブのレシーブが乱れたところにつけ込んだnakaichi2001は16番中陣の強烈なバックアタックや3番原のダイレクトアタックなどで一気に突き放し、10番菊池の時間差攻撃などで食い下がる金ハクラブを振り切り25-19と勝利し初優勝を飾った。